

# (公財)JK Aの競輪補助事業 により胃部X線デジタル(聴 覚障害者向け検診システム搭 載) 検診車を導入します。

平成25年、公益財団法人JK Aの補助により聴覚障害者向けの検診システムを搭載した胃部X線デジタル検診車を導入します。

導入する検診車は、聴覚障害者向けの検診システムを搭載しており、聴覚に障害のある方、聴力の弱い高齢者や外国人の方などにも、安心して胃がん検診を受けていただくことができます。また、X線システムは従来のフィルムベースから、撮影した画像を電子化して管理、保存するデジタル化へと移行しており、健診時間の短縮や過去画像との比較読影が容易に行える等、効率的な運用が可能となります。これら、機器の特性や検診車による巡回健診の利点を活かし、より多くの皆様に広く受診機会を提供することにより、健康増進の向上に努めていきたいと考えております。

### ※聴覚障害者向け検診システム

検診車内での動作について行動し易いように、わかりやすく絵や文字で表示するパネルや5カ国語対応(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)の表示パネル・音声発生装置等のシステム



**朝食「時々」**  
メタボ注意

朝食を食べたり食べなかったりする人は、毎日食べる人よりメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)になるリスクが女性で4倍以上、男性では2倍近く高くなるとの調査結果を朝日新聞の記事で目にした。▼自分はというと朝食を全く食べない。彼は10年前、転勤で遠距離通勤による早起きを余儀なくされ、夜は得意なものであるが全く朝が苦手な自分は、

**編集後記**

朝食を食べるこ  
とより睡眠時間  
確保を選択したので  
ある。それ以来、  
「朝食なし」が今でも  
続いている。▼今  
回の調査結果の中で  
ほとんど食べない人  
は、男女とも毎日食  
べる人とメタボリック  
クになるリスクは、  
ほとんど変わらないか  
つたとの結果を知ると  
このままでもいいか  
なって思っている自  
分もいる。▼本当は、  
しっかり3食を取り、  
適度な運動をして生  
活するのが一番いい  
であろうことは、わ  
かっているのである  
が…。(T・I)

## 予防医学協会総合健診センター ヘルスポートだより

### ヘルスポートでピロリ菌の除菌ができます。

2013年2月よりピロリ菌除菌治療の健康保険の適用が拡大されました。これまでは胃・十二指腸潰瘍などの疾患がなければ、治療する際に健康保険を適用することができませんでしたが、これからはピロリ菌感染による慢性胃炎の場合でも、ピロリ菌の除菌が健康保険でできるようになります。

#### ピロリ菌ってどんな菌？

ピロリ菌は胃の粘膜に住み着く、らせんの形をした細菌です。大きさはとても小さく、(0.5×4.0μm) 数本のべん毛というヒゲを持ち、胃の中を自由に移動します。胃の中には胃酸という強い酸があり普通の細菌は住むことはできませんが、ピロリ菌はウレアーゼという酸を中和する酵素を持っているため、自分の周りを住みやすい状態に中和して身を守り、胃の中でも生きることができます。

#### どうしてピロリ菌に感染するの？

ピロリ菌は幼少時(2~5歳まで)に胃の中に入ってしまうと、住み着いてしまいます。大人になってから、胃の中に入っても、一時的に胃炎は起こしますが、慢性的に住み着くことはほとんどありません。感染の原因は減菌の不完全な飲料水(井戸水など)が考えられています。衛生状態のよい現代では若い人のピロリ菌感染率は非常に低く、10歳代で10%以下です。しかし、上下水道の整っていない時期に幼少期を過ごした年代、つまり団塊の世代の感染率は80%を超えています。

#### ピロリ菌に感染しているとどうなるの？

ピロリ菌に感染したからといって、全員が潰瘍や胃癌になってしまうわけではありません。しかし、感染したほとんどの人の胃には多かれ少なかれ胃炎がおこります。慢性的に胃炎の状態が続くと、胃の粘膜はやせて弱くなり、ストレスや塩分の多い食事、発癌物質などから攻撃を受けやすくなります。

また、ピロリ菌に感染していない人からの胃癌の発生率はほぼ0%です。ピロリ菌に感染して胃炎がひどくなればなるほど、胃癌にはなりやすいと言われていています。

#### ピロリ菌の除菌治療

ピロリ菌の除菌には、胃酸の分泌を抑制する薬と2種類の抗生物質が用いられます。この3種類のお薬を1週間服薬することで、約8割の方は除菌に成功すると報告されています。除菌が成功すると、胃炎は徐々に改善し、胃癌も出来にくくなると言われていますが、一度もピロリ菌に感染したことがない人のような綺麗な胃には戻りません。つまり、胃癌になりにくくはなりますが、絶対に胃癌にならない胃になれるわけではありません。除菌に成功したあとも、定期的な胃カメラを受ける必要があります。

#### ピロリ菌除菌治療を受けるには

保険適用で除菌治療を受けるには、「胃内視鏡検査でピロリ菌が原因の胃炎があること」と「尿、便、血液、呼気などで化学的にピロリ菌感染が証明されること」の2点が必須条件です。年齢、健康状態などの背景により、必ずしもすべての方に除菌を強くおすすめしているわけではありませんが、当施設でも、除菌治療を積極的に行っております。ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

総合健診センター・ヘルスポート  
医長(内視鏡医) 高村 明美

